

九州大学所蔵貴重書展観目録

<https://hdl.handle.net/2324/20351>

出版情報：展観資料, 1977-10
バージョン：
権利関係：

昭和五十二年度秋期

中古文学会
和歌文学会
合同大会

九州大学所蔵貴重書

展 観 目 録

場 所	期 間
	十月二十九日午後一時 ～ 午後四時
	十月三十日午前十時 ～ 午後四時
太宰府天満宮文華殿二階	

一、細川文庫

九州大学図書館・宇土細川家旧蔵

1 古今和歌集 小一冊 「細六三」

文明十八年三条西実隆写。貞応二年定家、元亨四年兼好、文明十九年実隆等奥書アリ。
参照・田中道雄氏「兼好の古今受講について」(佐賀大学「文学論集」一九六二・四)

2 詞花和歌集 大一冊「細七四」

伝飛鳥井雅綱写

3 後拾遺和歌集 大二冊 「細六七」

伝飛鳥井雅綱写。

4 後拾遺和歌抄 半一冊 「細六八」

伝東常縁写。慶長十四年細川幽斎奥書

(奥書)「右一冊二条家和歌繼絶興廢之祖東野州常縁真筆無疑／尤可被秘藏者也／慶長十四年三月廿日」

5 金葉和歌集 大一冊 「細五九」

中御門宣秀写。鳥丸光広奥書。

(奥書)「前左京大夫源朝臣俊頼依白川法皇御氣色撰之。密奏之、後背御氣色三ヶ度。撰改有鹿細兩三本云々。天治元年奉之大治元二之間奏聞之。此和歌集者中御門宣胤卿息黃門宣秀手跡也。奥書等珍重物也。歌教聊多世流布本。可秘函底而已。／慶長十四年季秋上澣 光廣(花押)」。目加田さくを氏校訂「西日本翻刻双書」(第二期第一冊)所収。

6 金葉和歌集 大一冊 「細五八」

伝飛鳥井雅春写。目加田さくを氏「西日本翻刻双書」(第二期第一冊)所収。

7 千載和歌集第十九 小一冊 「細八八」

釈教部のみ。南北朝時代、伝正般写。根来寺旧藏本。

8 風雅和歌集 大二冊 「細一〇一」

伝伏見宮邦高親王写。

9 藤原義孝集 半一冊 「細一〇四」

南北朝時代、伝覚源写。「私家集大成」本の底本

10 建礼門院石京大夫集 升一冊 「細六二」

南北朝時代写。「日本古典文学大系」本・「私家集大成」本の各底本。

(奥書)「以承明門院小宰相本正元元年二月二日書写卒」

11 土御門院御百首 大一冊 「細一一二」

伝宗養写。

12 山家集 横一册 「細七一」

異本（周嗣本系統）、慶長八年烏丸光廣写。

13 孝範集 升二册 「細六九」
（奥書）「慶長八年三月六日至丑刻遂書功早／同 四月十四日一校早」

室町中期写。「私家集大成」本の底本。

14 春夢草 大一册 「細七五」

伝宗全写。肖柏奥書。

15 雅經卿百首 大一册 「細四五」
（奥書）「菅原長治令書写者也 夢老（花押）」

伝猪苗代兼載写。

16 自讃歌 半一册 「細七六」

後西院宸翰。

17 基俊秘抄（悦目抄） 大一册 「細四六」

近世中期写。

18 詠歌大概 大一册 「細一五」

伝三条西実隆写。

19 詠歌大概 大一冊 「細一三」

承応二年細川行孝写。

20 詠歌大概 大一冊 「細二二一」

十市遠忠写。

21 詠歌大概聞書 大二冊 「細一四一」と三」

上冊は細川幽齋、下冊は中院通勝各写。烏丸資慶より細川行孝へ贈りしもの。

22 竹林抄（竹園抄） 升一冊 「細一四六」

室町末期写。

23 勅撰名所和歌抄 大二冊 「細九二」

宗碩著。天文十一年写。

（奥書）「此勅撰名所和歌為連歌用意宗碩法師抄出之分而為上下二冊。所謂芳野山詠花竜田河題紅葉之類其數不可勝計。略而注一兩首。於詠殊景物等者書加之。凡連歌付合事至統後撰集可用本歌之由去年重而伺 天氣令治定畢。於作例者至新統古今集可引用之問今所載此抄也。錯乱漏脱事等猶可加取捨云々。予一覽之次聊録大綱而已。永正丙寅林鐘上澣 槐陰山人 在判／天文十一年^壬寅仲春十四日書写訖」

24 代々勅撰部立 升一冊 「細三七」

康応元年写。三条西実隆の書入有り。

(奥書)「康応元年六月十五日書写之/覚所きと注付之 更不可有外見之者也。羽林良將藤

(花押)」

25 閑事葉 大一冊 「細一八」

細川三齋自筆

26 葵花集 中一冊 「細六〇」

細川行孝編

27 伊勢物語 升一冊 「細一二二」

伝藤原為家写。根源本第一系統の最善本。「古典文庫」二四四複製。

28 伊勢物語 中一冊 「細一二三」

三条西実隆写。天福本。

29 伊勢物語 大一冊 「細一二〇」

伝四辻公韶写。

30 うつほ物語 五卷 「細一二三」

俊蔭卷。彩色画全十九面。近世初期写。

31 源氏物語奥入 大一冊 「細一二八」

異本系。近世中期写。

32 袖かゝみ(浅聞抄) 大五冊 「細一二九」

室町末期写。

33 「種玉篇次抄」 大一冊 「細五〇―四」

近世初期写。文明十三年三条西実隆奥書あり。

34 さごろも 升八冊 「細三〇」

伝松殿道基・中院道純・飛鳥井雅章・東園基賢・大覚寺空性親王・実相院義尊大僧正・持明院基定・日野弘資各筆。外題冷泉為綱。卷一・二・四の各奥書に「さつまの国たくま」で書写した旨が見える。

35 栄花物語系図 折大一帖 「細五〇―三」

近世初期写。

36 今物語 大一冊 「細一三二」

近世中期写。

37 続世継（今鏡） 大一〇冊 「細一五二」

近世中期写。

38 宝物集 大一冊 「細六」

異本系。近世中期写。

39 三五要録 一卷 「細一七四」

藤原師長者。後小松院宸翰。

二、支子文庫

九州大学図書館・故田村專一郎名誉教授旧蔵

40 大和物語 升一冊

鎌倉時代写。勝命本。

(奥書)「本云 美濃權守入道勝命之以進上之本／察々所合書写也是不似普通本／歟殊可秘々々但注之中人々昇進之／次第者依料帑不足少々略之了。／正治二年八月十九日 光阿弥隨仏」

41 伊勢物語 半一冊

伝烏丸光廣写。

42 伊勢物語 大一冊

伝山本勝忠(一六五四歿)写。

43 伊勢物語 大二冊

奈良絵本。近世中期写。

44 竹取物語 大二冊

奈良絵本。近世中期写。

45 咲花抄 大七冊

近世初期写。

46 保元物語 大三冊

近世初期写

47 つれづれ草 大一冊

室町末期写。

48 万葉聞書 大三冊

近世初期写。他に類書を聞かず。

49 古今和歌集 大一冊

室町初期写。貞心本。

50 金葉和歌集 大二冊
(奥書) 「此古今奉附属良守上人了／文和二年三月十八日／西方行者頼阿」

元禄十一年写。二度本系。

51 新古今和歌集 大一冊

卷一と六のみ、零本。室町中期、伝細川持之写。

52 八代集部類第十九 升一冊

鎌倉末期写、伝二条為明筆。

53 拾玉集 大二冊

異本。近世中期写。

54 和歌三部抄 升一冊

慶長十九年玄仲写。

55 自讚歌 大一冊

自讚歌抄、異本。伝蜷川親当筆。

56 「自讚歌抄」 半一冊

異本。永正九年写。

57 宝治歌合（後嵯峨院歌合） 大二冊

近世初期写。蓮性陳状附載。

58 弘長百首 大一冊

近世初期写。

59 賦薄何連歌 一卷

室町期、伝宗長写。宗長・宗碩兩吟百韻。

60 賦何人連歌 一卷

室町末期写。水無瀬三吟、宗祇・肖柏・宗長三吟百韻。

61 賦初何連歌 一卷

近世初期写、伝昌胤筆。元和九年興行。昌琢・玄琢・玄中など十一人。

62 賦何船連歌 横一冊

近世初期写。石山千句

63 宗因点連歌百韻 一卷

近世初期写。宗因附点。

64 連歌新式 大一冊

紹巴写。

(奥書)「此式目者芸州御本所奉応尊命書写畢 一校之次記之者也 / 天正十七年孟秋下旬

法橋紹巴(花押)」

65 汲古帖 一冊

手鑑

66 松年帖 一冊

短冊帖。

三、その他

- 67 竹取物語 三卷 研「別159」
彩色画全六面。近世中期写。
- 68 伊勢物語能愛抄 大一冊 研「17 B 22」
元禄十五年中原直秀写。
- 69 詞花和歌集 大一冊 函「544シ59」
室町中期、伝堯恵写。
- 70 自讃歌注 升一冊 研「別72」
大永二年写、近衛三藐院外題
- 71 大鏡 大三冊 函「野才33」
異本系。近世中期写。(参照)平田俊春氏『日本古典の成立の研究』(昭34)
- 72 乳母の文 升一冊
略本系。室町末期写。
- 73 宇津保物語 大二〇冊 函「音無545ウ3」
細井貞雄書入本 岩波文庫底本。
- 74 続草徑集 中一冊 函「544ソ16」

75

大隈言道著。自筆

徒然集 一卷 研「別157」

大隈言道自筆

四、古活字本

76. 竹取物語 大二冊 十一行

77. うつほものがたり 大二冊 十一行 函「野ウ11」

78. 源氏物語 大三〇冊 十一行 研「17 F 94」

79. 源氏小鏡 大一冊(零本) 十二行 支

80. 狭衣物語 大四冊 十二行 函「545サ4」

81. 栄花物語 大一六冊（四冊欠） 十一行 支
82. 新古今和歌集 大一冊（下欠） 十行 支
83. 八雲御抄 大一冊 九行 研「26 B 41」

なお「細川文庫目録」語文研究第八号（昭三四・2）・「故田村專一郎先生旧蔵『支子文庫報告』語文研究第四三号（昭五二・6）をそれぞれ参照されたい。